

# 鉛筆で描く - タッチと明暗 -

## #持ち方いろいろ

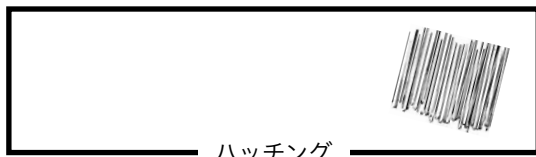
ひと言に「描く」と言っても、その鉛筆の持ち方もさまざま。例えば、大きく描くときは握手をするような手で鉛筆をねかせて握るなど、その時々用途に合わせて持ち替えてみましょう。（資料集 p.24参照）

## #タッチもいろいろ

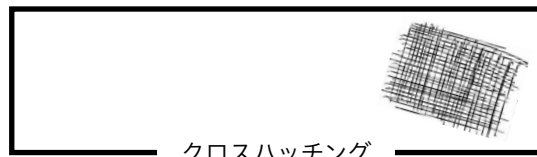
ここで言うタッチとは、筆触、つまり筆さばきによって生じる強弱やリズム感のこと。実際に手を動かして描いてみましょう。

① ハッチング：平行線を引き重ねていく技法。

これを交差させていく描画法をクロスハッチングという。



ハッチング



クロスハッチング

② ねかせて描く：大きく描くときや、アタリをつけるときに。

※アタリをつける：大まかな形や位置を決めること

③ 指でこする：ぼかしたりグラデーション（濃淡の階調）効果をねらったりするときに。

④ 消しゴムで描く：明るい部分の色を抜くときに。

## #タッチ de 明暗

資料集（p.24）を参照し、下のグレースケールを完成させましょう。



調子をつけて

--	--	--	--	--	--

なめらかに

--	--	--	--	--	--

ハッチングで

--	--	--	--	--	--